

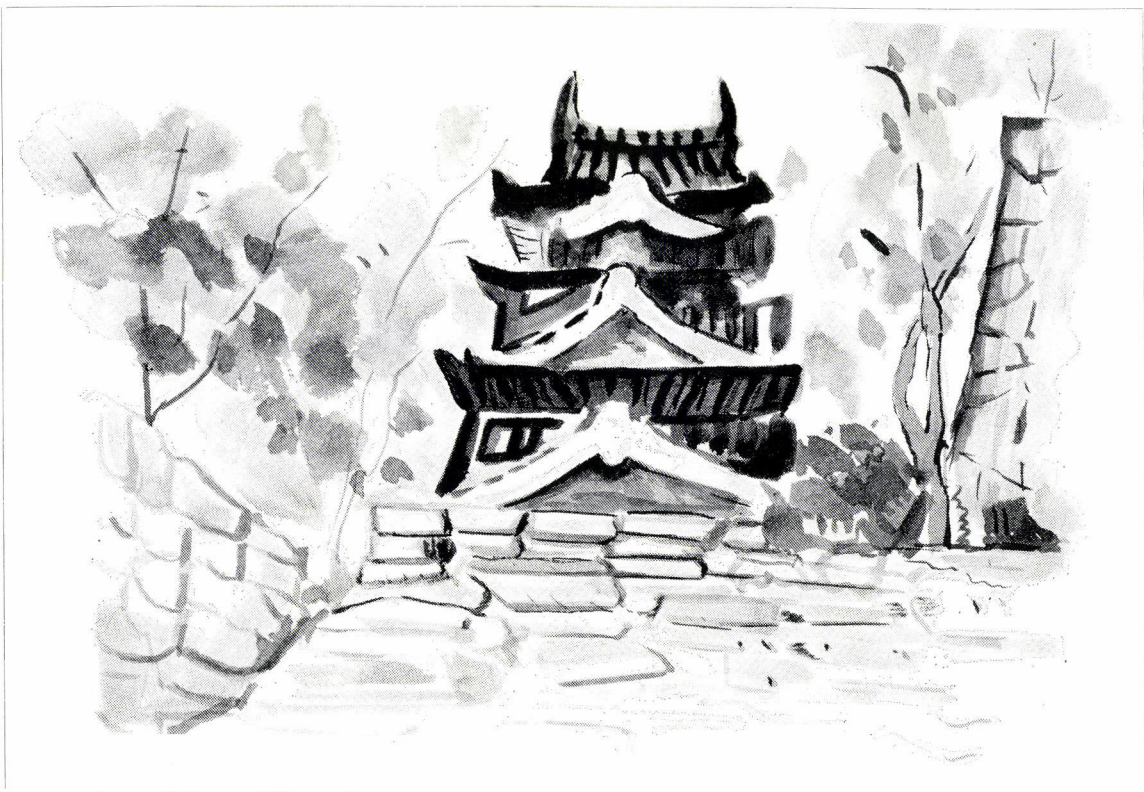
広報たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口

— 6月30日現在 —

9,537人 男 4,641人 女 4,896人
世帯数 2,612
転入 27 出生 8
転出 71 死亡 9



花のまつり

「古城」

「古城」をしのんで、人それぞれイメージが異なると思いますが、当時の人がかりに生きていたとしても天守閣を仰ぎみても、すばらしい造りにほれほれするでしょう。静かなたたずまいの中で詩歌が生れるような表現はできませんが、そんな日本の城が私は大好きです。

野尻中学校長 前田 宗

第240号 8月 昭和54年

おもな内容

- ☆ 気をつけたい非行化の「きざし」 (2)
- ☆ 建設進む高森小学校 (3)
- ☆ 色見小が子供自転車大会で優勝 (4)
- ☆ ご存知ですか民生児童相談委員 (5)
- ☆ こしの初盆を迎えるご家庭 (6)
- ☆ 54年度同和教育推進協議会総会ひらく (7)

9月2日	8月26日	8月19日	8月12日	8月5日
高森② 平田 0216 院	阿蘇⑤ 上村 0336 院	南阿⑦ 後藤 0019 院	南阿⑦ 藤本 0020 院	南阿⑦ 渡辺 0177 院

旧曜
在定医

診療は午前9時から午後5時まで

町民文芸

肥後狂句

滑りこけ また予備校で嘸じる脛
サラ金 ママの虚栄が太らかし
重さ 年が苦になる孫の守り
窓 格子に明治残エとる
重さ 支持してくれた二百票
滑りこけ ママのショックの太かろう
滑りこけ まあだ不孝の続きおる
窓 細目にツバメ見送らす

俳句

梅雨晴間蟹の横切る沢の道
窓に吊るてる坊主梅雨長し
花摘みて植えかえ終えしさつき棚
長雨も上りカナカナ聞く夕餉
山の端に雲低く垂れ閑古鳥
七夕の宵を帰る一つ灯
雲間よりそつとどけり梅雨の月
病む夫と風呂も済ませて螢の夜
健康と心に決めて朝露に
句を友に生きたる喜びカンナ燃ゆ
葵咲く庭風存分部屋に入れ
梅雨明けず雨読の日々も多かりき
洗ひたる廿日大根紅涼し
コーンコンゲートの音や梅雨晴間

草村鶴代 野尻さだむ 熊谷起代 草村あつ代 野尻里代 甲斐菊江 福井せん宮 瀬井てん女 瀬井あや女 恵良あや女 熊谷つ子 野尻誓道 馬原その子 長友たつ子

浦塚南天 岡本琴司 林田一声 林田不忘 馬原馬笑 二子石探訪 田上黙公子 林田瑤子

おめでたおくやみ

出生	出生(住所)	出生(保護者)	出生(出生児)	出生(性別)	出生(出生月日)
上	在町	中川馬原	雄生	女	S54.6.6
下	冬野	加藤岩本	五雄	女	6.28
下	森	村上伊藤	徳光	男	6.27
菅	山	伊藤佐野	新治	男	6.26
矢	津田	佐野姫野	廣実	男	7.6
草	部	加来雄三	一善	男	6.20
津	留	後藤徳人	雄三	男	6.21
河	原		多美枝	女	6.27

死亡	死亡(住所)	死亡(遺族)	死亡(続柄)	死亡(死亡者)	死亡(年齢)	死亡(年月日)
横	町	原	フジエ	夫	77	S54.6.22
村	山	本	田ハルエ	夫	88	6.26
下	町	甲	斐覚	妻	53	6.27
中	園	安	方	妻	58	6.29
冬	野	加	藤貞治	父	89	7.12
天	神	後	藤正道	弟	71	7.13
津	留	佐	藤溜雄	父	72	6.15

結婚	結婚(氏名)	結婚(住所)	結婚(婚姻月日)
夫	後藤福一	上色見前原	S54.7.11
妻	(大窪)美都代	大分県久住町	

雑詠

枕辺にいろいろ寄せて夏の風邪
仁術に身も恙なくホトトギス
滝響く梅雨の出水の名残かな
雨長く墓石に栗の花模様
郭公が鳴いても梅雨はまだ晴れず
梅雨はまだなまりの色の雲流れ

(こ)(寄)(付)

ありがとうございます

- 上 色 見 後 藤 嘉 平
- 優勝を競う名古屋の大相撲
賜盃は遂に輪島いだきぬ
- 勝敗は時の運とは云い乍ら
実力なくは運は得られず
楽 天
- ▽高森横町の原 淳さんから
(父、政一さん・77歳死去)
- ▽高森昭和の三森明さんから
(母、ミヨ子さん・80歳死去)
- ▽色見中国の安方書射さんから
(妻、ミヨ子さん・58歳死去)
- ▽天神の円福寺ご遺族一同から
- ▽高森天神の篠田定雄さんから
町老人クラブへ金一封
- ▽色見中国の安方書射さんから
西老人クラブへ金一封
- ▽尾下多々野の甲斐シマエさんから
尾下老人クラブへ金一封
- ▽高森冬野の加藤貞治さんから
在老人クラブへ金一封
- ▽尾下馬渡の田上勝行さんから
尾下小へ金一封
- ▽高森冬野の岩下武光さんから
神薄弱更生施設「高森寮」に衣類を
- (後藤正明さん・71歳死去)
- ▽高森旭通の岩下ヤスエさんから
▽高森下町の山村一郎さんから
(病氣見舞の返礼にかえて)
- ◎その他の寄付

先日、常に「自然にかえれ」と強調されておられる菊地養生園長竹熊先生の講演を聴いて特に感銘したので、その一端を紹介したい。

腹いっぱいよかもん食て、よいおべべ着て、りっぱな家に住んでいても、生身の人間は時々ま病気になる。その病は医者の方だけでは治らない。食物と自然に順応した生活によってのみ全治する。

①日光 ②空気 ③水 ④食 ⑤運動 ⑥休息 ⑦精神(心) — この七項目こそ七人の名医だ。

①から③までは天与の恵みを受けているが、洗剤だけは絶対に使用するな(石けん)

自然の七人の名医について

津留 馬 原 範 三(76)

④の食についてであるが、常食の白米は玄米か半搗米に切りかえ

チクリ

ひやうひやう

香典や祝儀、冠婚葬祭の費用が最近エスカレートしていますが、なんとか自粛の申し合わせができないものでしょうか。

かつて町社会教育委員会が新生活運動を呼びかけたことがありますが、どうも長続きしません。

なんでも値上がりし、インフレ時代というものの、本来の助け

みんなの広場



草部南部小1年
くどう ま き

るか、そうでなければ麦を混ぜる。最も栄養のある「ぬか」は牛馬、鶏だけに食べさせないで人間が食べたいもの。おかずは野菜を主として、小魚、海藻、肉類など研究の余地がある。

⑤運動は、常に適当な体力づくりで足腰を強める。人間の病氣は足腰の弱りからくること必定。

⑥はいうまでもなく、働いたあとは体の休息が必要。特に早寝早起きと適当な睡眠。

⑦精神とは心の持ち方。七人の自然の名医の中で、一番難しい問題は自力による心の立て直しである。昔から「健康な体に堅実な心が宿る」といわれているが、万人そうとはいえない。

以上、自然の七人の名医によってみんな甦り、生きがいのある生活に一步一步進みたい。

合意とお付き合い。気持ちが出し合う儀礼はおのずから違っているわけで、必要以上の包み金のやりとりは受けた方にも負担になることだと思います。

△旭通・一住民△

※投稿される方はハガキをご利用になり、住所、年齢、職業、匿名の場合はその旨を明記してください。送り先は総務課広報係へ。

すくーる

草部南部小学校

有田義憲校長
児童数98人(6学級)

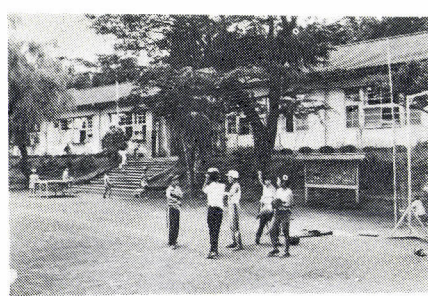
社会のバス停から南へおよそ一・八キロ、下り宮として知られる吉見神社の真向いに校舎が建っています。正面玄関前のグラウンドには柳と桜の太木が根をおろし、歴史の古さを物語っています。

創立は明治七年。校舎の移転、改称を重ね、昭和二十二年の学制改革で現在の草部南部小に生まれ変わりました。「人間尊重の精神を基礎に、人格完成

学力向上にむく

このため、のんびりムードを一蹴し、今年から三年目標に、児童の学力向上と気迫、ねばり強さを付けさせる教育が始まりました。とくに文章表現力に重点がおかれ、読書ノート、作文ノートなどで書ける力が養われています。

スポーツ面では五、六年児童によるソフトボールが活発。校長室には郡大会ほか数々の試合で優勝したトロフィー、盾が並んでいます。山間地ながら高低学年二つのプールが完備され、泳ぎでも都会っ子に負けないスポーツ少年がつけられています。



気をつけたい非行化のきざし、

大切な親と子の信頼

全国的な例にもれず、最近町内でも少年の非行問題が大きくクローズアップされています。私たちは、これらをただ環境のせいになすりつけるだけでなく、町ぐるみで暖かく補導して行く必要があるようです。

感じやすい年齢——い成長を遂げる一方、消費の増大や、マスコミの影響などもあって中学生から高校生にかけての非行化が、いま全国的に大きな社会問題となっています。

高森警察署がまとめた昨年度の犯罪概況を見ると、同管内で補導



繁華街をはいかいする多感な少年たち

地域ぐるみで健全な育成へ

も指摘されることは、とくに非行の低年齢化傾向とともに、町内の中・高校でも、若干これらの生徒の乱行が目立っているという実態です。

された少年は、刑法犯二十六人、ポンド、シンナー乱用、覚せい剤使用などの特別法犯八人、薬物乱用八人、不良行為百三十六人の計百七十八人となっております。これを前年度にくらべますと、刑法犯で十四人、特別法犯で六人、全体では五十四人の増加が見られます。



町議の後藤さん 県警本部長から感謝状

防犯警察業務に協力

こうした少年非行を町民みんなの力で根絶するため、町ではさる六月二十日畜産センターに大勢の関係者を集めて高森町青少年育成町民会議を結成しました。すでに第一回の常任委員会が開かれ、三十一人の推進員を選任したほか事業計画、協賛金の拠出などが話し合われました。

ところで、少年の非行の要因として、以前は保護者の欠損や家庭の貧困などが指摘されていましたが、最近では、両親もそろい、貧困でもない家庭の少年が保護されていることが多くなっていることが明らかにされています。

親は「まさかうちの子が……」うちの子はおとなしくて良い子だから……と考がちですが、けっして他人ごととばかりは考えられないようです。

ことに夏を迎え、子供も解放的な気分になり、長期の休みで日常の生活のリズムが崩れ、誘惑も多くなっています。これからは非行化への危険信号が出やすくなる時期といえるでしょう。町では、さきの青少年育成町民会議の機能をフルに生かして(1)町民の非行防止意識の向上(2)生徒非行の防止(3)少年をとりまく有害環境の浄化、を三本柱に、少年非行の防止のために各種の活動を行うことにしています。一人一人の子供の抱えている問題とその原因を早期に発見して適切な指導を行うなど、家庭でも地域でも、健全な子供たちの発達のための配慮を心掛けていきたいと思います。

排除など、防犯警察業務の運営に献身的に協力された」というのがその理由。後藤さんは農業を営むかたわら剣道六段教士の特技を生かして、昭和三十三年から高森小・中学校の児童生徒を相手に剣道の指導を続けています。現在は町議会議員として、また青少年健全育成のための町民会議の常任委員としても活躍されています。

お知らせ

草部地区対象に 無料調停相談会

高森調停協会

高森調停協会（後藤敬雄会長）では、草部地区住民を対象に次の通り無料調停相談会を開催します。民事、家事問題の争いことや悩みをお持ちの方は気軽にご利用ください。

△無料調停相談会▽

▽とき 九月十一日（火）午前
十時から午後三時まで
▽ところ 高森簡易裁判所内

“健康と酒”の 講演会開く

お酒は飲み方で薬にも毒にもなるものです。お酒についての正しい知識を身につけ、健全な心身を養っていただくために、県精神衛生センターと阿蘇保健所では、酒害防止のための講演会を開催することになりました。おさそいあわせのうえ、多数おいでください。

○とき 八月二十八日午後一時～
○ところ 阿蘇町内牧シヨッピン
グ・コアラ

△講演会の内容▽

○映画 “飲酒運転の悲劇”
○講演 “健康と酒” 高森院長
○酒害者体験発表 断酒会員
○質疑応答

道路台帳の調 製にご協力を

町では道路台帳を整備するため、昨年十一月から町道の測量を実施しています。測量の範囲は路肩から十呎。

測量にあたっては、町道に隣接した田畑、山林、屋敷に立ち入らなければならぬ場合もあります。が、地権者が近くにおられる場合にはその場で了解を得ることにしています。しかし、万一、不在の場合には無断で立ち入ることになりますのでみなさんのご協力をお願いします。

新有権者の 感想文募集

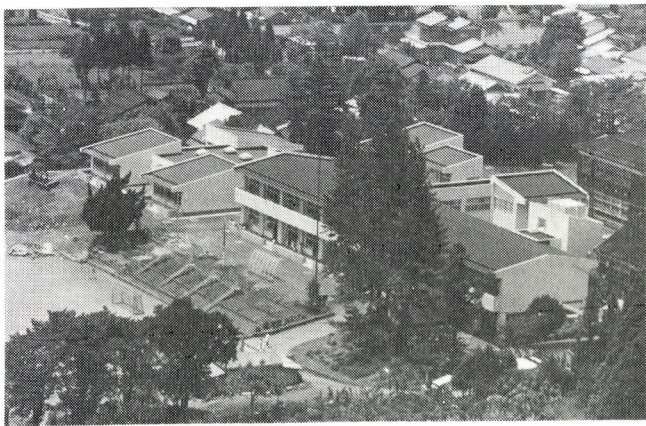
明るい選挙推進協会では新有権者の感想文を募集しています。

【応募内容】成人を迎え新有権者としての感想、または選挙を経験したことなどにより地方自治や国政への参加について感じたこと。

全児童が新校舎で勉強

建設進む高森小学校

今年度は管理棟と体育館



五十三年度から二カ年継続事業で建設が進められている高森小学校（野田誠校長、四百十人）の校舎改築第一期工事が終わり、六月から全児童が新しい教室に移りました。

旧校舎は昭和六年に建てられたもので、老朽化が進み、数年前から地元民の強い要望で、昨年七月から工事を行っていたもの。第一期工事で建ったのは低学年教室四、特殊学級二、中・高学年教室

八ほか、図工室、音楽室などの四棟から成る鉄筋コンクリート造りで、建て面積は延べ千八百九十九平方呎。工費約二億二千万円。低学年棟の中央にはブレイクが設けられ、雨降りのレクリエーションにも利用できます。また各建物間は渡り廊下で結ばれ、独立性が保たれています。

今年度は北側に残る旧校舎を取り壊したあと、第二期工事が行われますが、おもに職員室、校長・応接室ほか、視聴覚室、理科室、家庭科室などの管理および学園センター、そ

【字数】二千字以内
【応募資格】昭和三十四年一月一日から三十五年十二月三十一日まで

の間に生まれた人
【受付・締切期日】九月一日から
受付開始、十月三十一日締切

【賞】最優秀、入賞には自治大臣
賞状と副賞があります。

国民健康保険の届け出は

【問い】国民健康保険に加入しますが、転居後十四日以内に転居先の役所に届け出るように言われました。届け出が遅れた場合、どうなるのでしょうか。また届け出の必要な場合はどんな時ですか。

【答え】世帯または被保険者に変動があった場合必ず十四日以内に届けることが決められています。「十四日以内」というのは、住民票などの届け出期限と同じですが、十四日以後になると次のような不利が被保険者などに生じます。すなわち、保険料は転入期日までさかのぼって取り立てられますが、国民健康保険が実際に使えるのは、自治体が新しい保険証を発行してからです。したがって、届け出が遅れば、保険料はとられるけれども保険は使えない、

小中学生対象に 貯蓄の作文募集

貯蓄増強中央委員会

※作文の提出、おたずねは町選挙管理委員会（役場内）へ。

貯蓄増強中央委員会では、毎日小学生新聞および毎日中学生新聞と共催で、全国の小・中学生から「貯蓄の作文」を募集しています。

▽題：自由 例えは「お金を物を大切に使う」「おこずかいとば

おたずね

住居移転時など14日以内

という不利なことが起こるわけです。ただし、保険料は三か年以上にさかのぼって支払い請求されることはありません。

届け出が必要な時および手続きに必要なものを挙げる次のようになります。

まず国保に入る時（資格取得届）は①住居移転で転入した時（印鑑）②職場の健康保険をやめた時（印鑑、喪失証明）③国民健康保険組合をやめた時（②と同じ）④生活保護を受けなくなった時（印鑑、保護廃止決定通知書）⑤子供が生まれた時（印鑑、母子手帳、保険証）助産費六万円、が支給されます。

国保をやめる時（資格喪失届）は資格取得と逆の場合、必要となります。その他、世帯主、住所、氏名に変更があった時（印鑑、保険証）保険証を紛失した時（印鑑）なども届け出が必要となります。

収入役岩下 信夫



内田収入役ご勇退による後任として、さる六月町議会におきまして、計らずも不肖、私を選任いただき、この上ない光栄と感激いたしますとともに、これまでに成長させていただいた皆様に深く感謝申し上げます。

前任者の卓越した人格、識見、手腕は多年にわたり皆様周知のとおりであります。それにくらべ、自らを反省しますと、格別すぐれた経理才能もない浅学非才の私が、一般会計だけでも二十億近い公金取り扱ひの重責をお引き受け、いまさらながら職責の重大さを痛感するものです。

しかし、「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し」という家康公の遺訓にもありますように、一生勉強の連続かと思っております。

さる五月、停年により公務員生活を卒業したつもりでした。融通性のなく、そまじめな性格の欠点も、一面私の取り得かと思っております。

このうちは二十一年間の経験を生かすとともに公私の別に徹し、「信に背向かないもの」の夫になるように」と親が遺してくれた名前前に恥じないよう五十八年間の信用を大切にしたいと念じております。

前任者、諸先輩、知己友人の温いご指導、ご忠告を仰ぎながら、町長はじめ、議会、皆様の監視の下に、収入役職に対する深いご理解、ご協力と御鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

待望の町立色見保育園

旧役場跡近くに新設

町では間もなく、色見地区に新しい保育園の建設が始めます。場所は町道「色見環状線」の旧色見村役場跡の近く。

色見保育園建設は、かねて地元住民から陳情が出されていたもので、これを受けて町は当初、色見、上色見、高森の三地区一本化で検討を進めていました。しかし、高森保育園の町営化がスムーズにはかどらないことや、園児送迎の便などを考慮すると、高森地区を切

敷地二千三百二十三平方呎、園舎は鉄筋コンクリート平屋建て二百平方呎、事業費約四千万円。三歳未満児室一、三歳児以上の保育室二、ほか事務室、休憩室、医務室、調理室、倉庫、砂場などもつくることになっています。定員三十人。八月中旬から工事に入り、来年二月に完成、五十五年度から開園の予定です。

団体で色見小優勝

阿蘇南部地区子供自転車大会

熟練度テストに熱戦

交通知識と安全な乗り方を競う第七回阿蘇南部地区子供自転車大会(阿蘇南部地区交通安全協会・高森警察署共催)が七月十一日高森中学校体育館で行われ、団体は色見小学校、個人は尾下小学校六年の甲斐昇二君がそれぞれ優勝しました。

大会には本町から五校、白水、

昨年度の事故 町内で19件

53年度交通白書

高森警察署と阿蘇南部地区交通



阿蘇南部地区の交通白書



難コースに挑む児童

安全協会、それに阿蘇南部地区安全運転管理者等協議会は、同署管内の昨年度一年間の交通白書をこのほどまとめました。それによると、事故発生件数は八十五件、死者二人、負傷者百九人で、これを前年度と比較すると発生件数で三件、死者二人、負傷者三十二人といずれも減少しました。しかし、物損事故については百九十二件が発生、前年に比較して逆に三件増加しています。

発生件数を町村別に見ると、最も多いのが長陽村の三十件

件、死者二人、負傷者三十二人といずれも減少しました。しかし、物損事故については百九十二件が発生、前年に比較して逆に三件増加しています。

【団体】①色見小(宇藤康光、住吉幸二、山室敦、緒万健造、丹秀一)②上色見小③尾下小
【個人】①甲斐昇二(尾下)②宇藤康光(色見)③荒牧昭二(上色見)④住吉幸二(色見)⑤団体優勝の色見小学校は七月二十五日熊本市で開かれた県大会に出場しましたが、健闘空しく入賞できませんでした。

夏の交通安全 運動を実施中

歩行者、自転車の交通事故防止を第一テーマに、七月二十一日から八月三十一日まで、県下全域で「夏の交通安全運動」が展開されています。夏休みに入りお子さんの気分もゆるみがちです。十分注意してください。

また夏は海や山へ出かける機会が多くなります。遊び疲れた体で運転するのは事故のもと。休養してから運転してください。



贈呈式では「これからはわか雨が降っても、雷が鳴っても安心です。バスを活用して会員相互の親ほくを深めたい」とお礼を述べました。写真〓廃バスの贈呈式

中西老人クに 廃バス寄贈

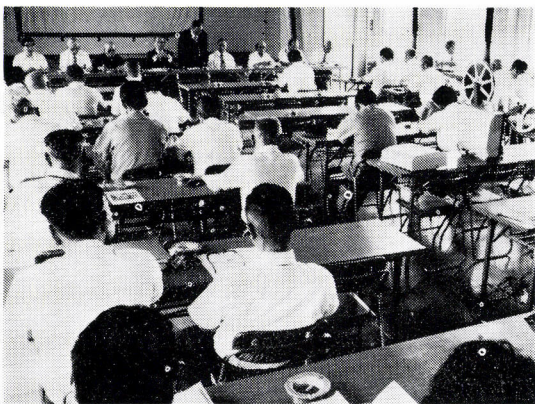
産交高森営業所

色見の中西老人クラブ(住吉始守会長、五十四人)に、このほど九州産交高森営業所(坂井俊二所長)から廃バス一台が寄贈されました。昨夏、同老人クラブは町道「西丁―中国線」沿いに、部落共有の荒地を整理してゲートボールコートをつくりましたが、休憩所がないため廃バスの利用を思い立ち、町を通じて九産交に払い下げを陳情していました。バスのプレゼントにお年寄りたちは大喜び、さっそくロッカーや談笑の場に活用しています。

事業計画など決議

同和教育推進協議会

54年度総会ひらく



同和教育推進協議会総会の会場

高森町同和教育推進協議会総会は七月十二日午後二時から畜産センターに会長の岩下町長ほか町議会代表、教育関係者、商工会長、農協長など同協議会のメンバー約百人が集まって開かれました。「地域社会に現存する偏見と差別の実態に学び、その問題を究明して、同和教育の推進を図る」を目的に、年一回、行政、学校教育、社会教育の三部会が一堂に会して前年度事業の総括と決算、新年度の事業計画などを決議しているものです。

この日は岩下会長(町長)あいさつのあと、総会議長に町議長の甲斐一誠氏を選出して、五十三年度事業実績と歳入歳出決算書を承認したあと、先進地研修はじめ、

引き続き役員改選に移り、現役員がそのまま再選されました。主な役員は次の通りです。
▽会長 岩下八束▽副会長 甲斐一誠、草村義行、中川利雄▽行政部会長 瀬井浪夫▽社会教育部会長 本田透▽学校教育部会長 野田誠▽監事 山村英男、松野清 吉良茂

きんぎょの視点

>5<

津留 今朝寿

キャンプ地内の朝は早い。朝五時にはもう宿舎から起き出した労働者二百五十人とスタッフたちでにぎわっている。ここから約十キロ離れた現場には、みんながそれぞれカナダ製の古いトラックに分乗して行く。私が現場についたとき、ようやく太陽が地平線に昇ってくる。大きいまんなる太陽である。まっ赤でメラメラ燃えているのがよくわかる。

現場に着いてさらに驚いたことは、キクニ族の青年が白い半ズボンに、白いシャツを着けて整然と並び、水路の掘削作業をやっている。近くに三つもある刑務所から連れ出されてきた囚人たちである。その数はおよそ二千人。ツルハシとスコップで重く、低く流れる部族の歌をうたいながら作業をしている。

太陽は上る。見渡す限りの地平線。朝の空気は冷たくて私の身を包む。壮大な眺めである。壮観である。キリンの首だけが

建国に燃え 逞しく成長

地平線に点々と動いて見える。人間が大自然に向って挑戦している荘厳なる姿である。天と地が一線になって、私はその間にすっぽりと包まれている。溶けてしまふような人間の姿であり、大自然の未開の土地と天は、私を旧約の時代に逆戻りさせた。人類の、否、世界そのものの原点に触れたような気がする。

この情景を見て、あまりにもスケールの大きい構図に呆然とするのみであった。歴史なく、文明なく、あるのは人間と大地のみ。また原始的なうた。うなりが私を呑み込んでしまった。第二のふるさとをみる。第二

第二のふるさとケニア

た。第二のふるさとゆえんで

私はときどき夢をみる。第二

「老人世帯だが身のまわりの世話をしてくれる人はいないだろう」「母子家庭で子供の就学資金に困っている」「こんなときに、親身になって相談に応じてくれる民生（児童）委員が、あなたの地区にもおられます。

民生委員は、みなさんが日常生活を営むうえで困難な問題にぶつかり、福祉サービスを必要とされるときの相談相手として、厚生大臣が委嘱しているものです。

いずれも地域の事情に明るく、人生経験ゆたかな人たちが、現在

町内では二十一人が活躍しております。お年寄りの健康診査、身体障害者手帳申請の手続き、母子福祉資金制度の利用法など、心配ごとがあればお気軽にご相談ください。お近くの民生委員は次の通りです。

高森	（天神・上町）	桐原 央吉（61）
高森	（村山・上庄）	本田 秀道（55）
高森昭下町		馬原 広雄（70）
高森昭和田		和田 千敏（63）
高森旭通		三井 ノリ（59）

ご存知ですか

民生（児童）委員の仕事

いよいよ夏休みに入りました。身心ともに伸び盛りの子供たちにとって、ふだんの生活では味わえない体験をするには、夏休みはもってこいのチャンスです。一カ月間の夏休みをお子さんが有意義に過ごし、豊かに成長するように、次のようなことに心がけてください。

【親子の対話】 夏休みは生

活の場が学校から家庭に移ります。両親の保護のもとに、日ごろ家庭内で十分できない親子の対話や暖い交流をはかってください。

【自律的な生活】 お子さん

の能力に応じた家庭内の仕事を分担させ、すずんで手伝いをする協力的な生活態度や習慣を身につけさせましょう。

夏休み

親子対話のよい機会

一カ月の夏休みを有意義に

【家庭での奉仕】 各自

が家庭における一員としての役割りを自覚し、お子さん

町青年団が初優勝

ことしの郡総合青年祭



第二十一回阿蘇郡総合青年祭は七月八日久木野村で陸上競技、また七月十五日一の宮町と阿蘇町で剣道、球技、生活文化が行われ、本町から参加した村上团长以下百四十六人の選手たちは、各種目に

力いっぱい競技を繰り広げ、初の総合優勝を成し遂げました。

【陸上】▽女子百舛 ①熊谷かすみ▽女子走り幅とび ①林由美子▽砲丸投げ ①松本ルリ子▽ムカデ競争 ①位 ②三人四脚 ①位 ②男子百舛 ②野尻秀夫 ③男子走り幅とび ②井上勝仁▽女子四百リレー ②位

【剣道】（個人）②松本豊文

【男子バレー】（団体）③位

【生活・文化】▽優秀賞 岩下美智▽優賞 後藤絹代 宇藤ひとみ▽特別賞 松本順一 写真は役場を訪れた青年団代表

ズズズズ

0番サービス

高森局②0000番をダイヤルされますと高森町、白水村、久木野村、長陽村の毎月の行事や日程などをお聞きになれます。料金は無料ですので、お気軽にご利用ください。

間違い電話なくそう

電話をおかけになる場合は電話番号をよく調べてからおかけください。またダイヤルを回わされるときは指止めまできちんと回わしませんと正確にかかりません。確実に一番よい方法は書拔帳などを見ながら正確にダイヤルされることです。書拔帳をご希望の方は、局の方で無料で差し上げております。

△高森電報電話局▽



色見地区

後藤 シズ 夫	後藤 吉親
後藤 為敏 妻	後藤 ツ子ト
松岡 道明 父	松岡 秋光
佐伯 政子 夫	佐伯今朝則
榎木野幸男 母	榎木野ケサ子
榎木野シカジュ夫	榎木野重利
後藤 寛 父	後藤 武弘
勝木タツエ 夫	勝木 友盛
岩下ソヨ子 夫	岩下 末信
岩下マシエ 夫	岩下 アサエ
工藤 昭廣 母	工藤ウメカ
工藤 由雄 妻	工藤ウメカ
宇藤 一義 母	宇藤スエヲ
安方 昼射 妻	安方ミヨ子
住吉 國男 母	住吉ミキヨ
宇藤 幸弘 母	宇藤 静子
児玉 忠美 母	児玉チトラ

高森地区

三森 惟継 母	三森モモエ
堤 キヨカ 夫	堤 與
堀田ミヤ子 弟	堀田 昌加
前田 葉子 父	丹羽 好文
永松 啓 妻	永松トモエ
下田 豊 縁故者請島フジエ	
興梠 泉 母	住吉ケサカ
篠田 定雄 父	篠田作之丞
後藤 正道 弟	後藤 正明
桐原 トヨ 夫	桐原 享
藤野 セツ 夫	藤野 勝
丸野ニツコ 夫	丸野 守
甲斐 義信 妻	甲斐シズエ
赤峰 又雄 妻	赤峰ナナメ
堤 節雄 長女	堤 美智子
山邊キミ子 父	山邊 佐一

ことし初盆を迎えるご家庭

水銀柱が摂氏三〇度前後まで上がり、いまが夏の真盛りといったところ。子供たちは夏休みに入りプールやカブト虫取りに大はしゃぎです。
ところで八月十三日の夕方からお盆にはいります。お盆というのは盂蘭盆の略で、盂蘭(うら)というのは苦悩を救う意だそうです。お盆にはさまざまな供え

物を盆に盛って、仏や先祖を供養しますが、本町で今年初盆を迎えるご家庭は次の九十戸(八月二日現在)です。お参りする方々の利便を考えて、今年も地域別にまとめてみました。お名前は遺族、続柄、死亡者の順です。

草部地区

田代 廣一 母	田代 トマ
井 シズカ 夫	堤 一
原 カズ子 夫	原 恒光
三森 明 母	三森 ミヨ
後藤 恒夫 父	後藤 喜直
甲斐 俊男 父	甲斐 宮八
津留 圭一 母	津留ミキエ
後藤 善延 妻	後藤チエノ
牛神ハル子 母	佐藤ヨシノ

お参りの接待はお茶だけに！

お参りするときの包み銭はローソク、線香代という本来の趣旨にかえり、見えをばらないように――。また初盆の接待はお茶だけにしましょう。

社会教育委員会

原 フジエ 夫	原 政一
山村 法雄 母	山村スミ子
栗屋 トナ 夫	栗屋 鶴行
佐藤 トシ子 夫	佐藤 光雄
佐藤 正雄 母	佐藤ヤスエ
塚本 竹雄 妻	塚本ミツエ
塚本 保雄 縁故者高月タケ	
甲斐 覚 妻	甲斐ハヤメ
後藤 リエ 夫	後藤太利喜
加藤 貞治 父	加藤 彦平
田上 重徳 兄	田上 隆徳
阿南 守 母	阿南ハツエ
佐藤 秀武 父	佐藤 次春
阿南ツヤ子 夫	阿南 近
内倉 輝昭縁故者	内倉フミ子
佐藤 秀生 母	佐藤ムツジ
渡辺シズエ 夫	渡辺 初彦
甲斐 直義 母	甲斐ミヤヲ

野尻地区

赤星 昭生 母	赤星 ユキ
甲斐ハツエ 夫	甲斐 兼義
綾部 民生 父	綾部 直
今井ヤツエ 夫	今井養子磨
佐藤 ミエ 夫	佐藤 禎喜
佐藤 溜雄 父	佐藤千和太
瀬井 龍蔵 父	瀬井 幾助
瀬井 維芳 四男	瀬井 充
瀬井 稀 父	瀬井 繁
野尻 時人 妻	野尻ツギヲ
下田 幸男 父	下田 静雄
首藤 勝久 妻	首藤マサエ
甲斐シマエ 夫	甲斐 文登
甲斐 昇助 養父	甲斐 一
真井 正行 叔母	真井トシエ
田上 勝行 父	田上 長
吉良山朝輝 姉	吉良山キク
野尻 澄雄 母	野尻ヨシコ
後藤 等 父	後藤 松記
安藤 数子 夫	安藤 明
白石 敏 父	白石 力
後藤イチヨ 夫	後藤 寒
白石 重樫 母	白石イトエ

二子石一人 父	二子石静馬
本田 利夫 四男	本田 謙雄
二子石公司 長男	二子石健司
二子石勝助 母	二子石ナミエ
二子石一蔵 父	二子石 茂